

蒜高タイムズ

第36号
毎月25日発行
H19.3.25
年度末総括号
蒜山高校
渉外係



蒜高トピックス（三月の行事）

卒業式（三月一日）

今年度は異常な暖冬で、蒜山三座にも残雪はなく、春を想わせるような晴天の中、第五十九回卒業証書授与式が挙行されました。本年度は二十七名の卒業生が三年間慣れ親しんだ学び舎をあとに、多くの来賓の方々や保護者の方々のご出席のもと、それぞれの新たな道へと巣立っていきました。式辞の中で校長は、卒業生へのはなむけの言葉として、「戦後六十二年、焦土と化した我が国は、先人の血と汗により、経済大国となりました。また、自由と平等、さまざまな人権も獲得しました。しかし今日、それらは身勝手と同義語化し、個々の能力や適性を無視して主張され、義務が伴うことを忘れられてきているように思う。そういった風潮の時代に、皆さんが、普遍的な本来の人としての道を実践して欲しい。次に、新渡戸稲造、王陽明の言葉を引用し、「自己主張をする前に、他人を容認する寛容さの重要性」、「自己確立を図る」、そして、「他人から教えられるだけの勉強ではなく、自分自身で、自分のために、自分の意志で学んで欲しい」と式辞しました。その後、生徒会長、池田紘土君の送辞、卒業生代表、清水健志君の答辞に、卒業生たちは目を潤ませ、「良い卒業式だった」と来賓の方からお褒めの言葉を戴き、式は整然と、厳粛に執り行われました。

第三学期終業式（三月二十日）

終業式に先立ち、学校賞の表彰が行われました。今年度は、皆勤賞が一四名、学業優秀者・六名、特別活動表彰者・二名と、とくに例年に比べ、皆勤の生徒が多かったのが目立ちました。続いての今年度最後の終業式に臨んで、校長は、「一学期の始業式で掲げた五つの目標をあげ、「昨年度までは、外部からの電話や手紙でのさまざまな抗議があったが、今年度はそういったことはほとんどなかった。それは、みんなが、学校生活はもとより、家庭生活でも自覚をもって過ごした成果の表れだと思ふ。…学校実態調査で、家庭学習が、〇分であった者は、三〇分、三〇分であった者は、一時間の勉強をすること。就職試験は全県が相手であり、進学試験は全国を相手にする」と言葉をにつづけ、「春休みを無為に過ごさず、新学期には、健康に気をつけ、自他の命を大切に、四月九日に再び会うことを楽しみにしている」と締めくくりました。

第三回PTA役員会（三月十六日）

PTA役員規約の改訂について
役員数は十五名程度とする。地区に関係なく、学年等の話し合いで、やる気のある方に依頼し、可能であれば三年間役員をして頂く（ただし、交替する場合は、それを妨げない。人選において、旧役員がその任に当たる必要はないこととする）。役員会の中で、さまざまな意見交換がなされ、以上のことが、十九年度からの規約の改訂案として意見の一致をみました。



平成十九年度入学者選抜について

来年度入試も、連携型中高一貫入試、自己推薦入試、一般入試を終え、第二次募集の入試のみとなりました。現段階で、今年度と同じ三十五名が合格し、四月には、蒜高の新一年生として加わります。

今年度を振り返って

教務課より（授業・学校行事・PRなどを担当）

蒜高タイムズ（学校新聞）を毎月発行。公開授業週間の見直し（例えば、PTA総会・進路説明会等との抱き合わせで一日の参観授業で試行）。その他、「基礎学力の充実」の継続。図書館の充実（暖房設備の増設など）。携帯サイトによる時間割更新の継続。

生徒課より（生徒指導、部活動、三座祭などの行事を担当）

規律ある生活習慣の確立（二年生で、一学期に遅刻の回数が増えたが、その後は減った）。頭髪・服装（普段から声かけをするように心がけた）。交通マナーの徹底（オリエンテーションに参加させ、許可申請の徹底を行った）。特別活動の活性化（年六回の生徒会新聞の発行。行事への全員参加。部活動のしやすい環境づくり。ボランティア活動を通しての地域との連携を行った）。以上のことについて、反省すべき点はあるものの、概ね達成できた。

進路指導課より（進路指導・就職指導担当）

進路情報誌や進路説明会等で得た情報を教職員で共有し、最新かつ適切な情報を生徒に提供する。より一層の個別懇談の充実。進学ガイダンス・総合的な学習を通じて、進学についての知識をもたせ、高い目標を設定させる。校外模試、平日・休日補習の実施。家庭学習の習慣化（週末課題、基礎学力テストの実施等）。就職に向けて、就職模試・公務員模試を受験させ、意識向上を図る。今年度の反省を踏まえ、以上のようなことを来年度、実施していきたい。

厚生課より（学校での安全・健康管理、清掃、奨学金など担当）

定期健康診断の受診の徹底（例年より受診率は向上した）。AED講習会の実施（一年生で実施。今後も継続して実施していく）。校内清掃の徹底（生徒は真面目に取り組んでいた）。自販機の利用マナーの啓発（トラブルはほとんどなく、マナーも向上している）。

学校保健委員会より

換気について 今年度より、ブルーヒーターに変えたのが原因か、二酸化炭素濃度の数値が基準値を超えた（こまめな換気が必要）。歯科について DMF指数の県との差が大きい（虫歯に対する親の意識の違い）。

3月下旬～4月の予定

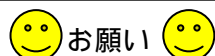
3月

- 20日(火) 第3学期終業式
- 21日(水)～ 春季休業（4月8日まで）
- 28日(水) 新入生オリエンテーション

4月

- 9日(月) 新任式、第1学期始業式
課題考査（2、3年）
- 10日(火) 入学式
部活動オリエンテーション
- 11日(水) 2年生1・2限課題考査(3・4限は通常授業)、3年生は通常授業
身体計測（全学年：5-6限）
- 12日(木) 耳鼻科検診（全学年）
- 17日(火) 内科検診（全学年）
- 19日(木)-20日(金) 宿泊研修（1年・予定）

新2年生、3年生は4月9日(月)に課題考査があります。春休みの課題をこなすのももちろんのこと、テスト勉強もしっかりしておきましょう。



お願い
新聞をご覧になられた感想、ご意見などありましたら下記までお願いいたします。
蒜山高校 Tel:66-2016（担当:植田）
e-mail: hiruzen07@pref.okayama.jp